

亀山市における自然災害年表 西暦(年) 和暦 月日 種別 内容【1900年から1999年まで】

西暦(年)	和暦	月日	種別	内容
1913	大正2年	10月2日	風水害	大洪水で鈴鹿川の堤防が寸断され、和田・川合・海善寺の田畑のほとんどが冠水、民家も浸水、井田川小学校は床上浸水。和田で1人溺死し、関西線が一部不通となる。
1915	大正4年	8月5日	風水害	台風来襲。最大瞬間風速27.5m、雨量124.5mm 亀山地方は、田畑の広範囲が冠水する。
1923	大正12年	9月1日	地震	関東大震災 幸いに亀山地方には被害がなく、国・県・市町村が一体となって、り災者の救助にあたる。亀山町では、1戸白米1升(1.5kg)の割で集めたところ、目標の倍の120俵(7,200kg)が集まった。一方、各村役場では、救恤(キウジュツ)事務局を設け、各戸より白米、みそ、醤油、衣料、毛布、ふとん、タオル、履物、食器、学用品などの供出を募り、多くの成果を収めた。
1934	昭和9年	9月21日	風水害	室戸台風で関西地方大被害。亀山地方でも橋梁流失や田畑冠水等の被害
1953	昭和28年	9月25日	風水害	台風13号の被害。亀山地方でも堤防の決壊、田畑の冠水等の被害
1959	昭和34年	8月13日	風水害	台風7号で家屋全半壊18戸、床上浸水169戸、床下浸水256戸、田畑5,325反が被害
1961	昭和36年	6月26日から27日	風水害	第2室戸台風来襲。最大瞬間風速39m、雨量124mm、住家半壊19、非住家全半壊50、橋流失10ヵ所
1971	昭和46年	8月30日	風水害	台風23号、市内に大きな被害。災害対策本部設置、市議会も災害特別対策委員会設置、31日に災害救助法発動。民家の倒壊3戸、床上浸水203戸、床下浸水226戸。その他道路・橋梁・田畑の被害も多く、伊勢湾台風に次ぐ大きな被害
1971	昭和46年	9月26日	風水害	台風29号来襲。7時から16時30分の雨量203mm。床上床下浸水・橋梁・田畑などに被害
1972	昭和47年	1月	風水害	46年の台風23号・29号の災害復旧工事始まる。市内で883ヵ所改良を加えて完全復旧、総工費23億400万円
1972	昭和47年	7月10日から13日	風水害	集中豪雨で道路、橋、農地などに総額1,800万円の被害

亀山市における自然災害年表 西暦(年) 和暦 月日 種別 内容【1900年から1999年まで】

西暦(年)	和暦	月日	種別	内容
1972	昭和47年	9月16日	風水害	台風20号来襲。風害で住家の全半壊5戸、市の施設や農作物に総額5,100万円の被害
1973	昭和48年	3月	風水害	46年被災の災害復旧工事、8割方完成。椋川の拡幅と護岸工事(延長8.4km)、橋は5カ所永久橋になる。総工費9億7,800万円。中ノ川は川幅を38mに拡幅、工費10億2,500万円。桜川の改良工費には2億5,000万円を投入する。
1974	昭和49年	7月25日	風水害	集中豪雨で市内に未曾有の被害。住家全半壊17戸、床上床下浸水935戸、田畑は約110haが埋没流失、500haが冠水、道路・橋・河川・水道など732カ所が被災。雨量は381mm、被害総額32億2,000万円超。市に災害救助法が適用され、市議会に災害対策特別委員会を設置
1976	昭和51年	9月7日から13日	風水害	台風17号来襲。被害額4億8,300万円。7日間で4ヶ月分の雨量(562mm)、雨量の割には被害が少ない。
1988	昭和63年	8月15日から16日	風水害	台風13号で市内に被害。山下橋流失、国道1号(太岡寺町地内)でがけ崩れによる一時通行止